

昨年に続いて石田組待望の鹿児島公演。
今年も、極上のステージで魅了します。

石田組

双彦
石田

コンサートツアー2025

石田泰尚
Vn. Yasunao Ishida

2025

1月26日(日) 開場14:00
開演14:30

川商ホール 第2
(鹿児島市民文化ホール)

演奏曲目

モーツァルト:ディヴェルティメント へ長調 K.138
メンデルスゾーン:弦楽八重奏曲変木長調 op.20
シルヴェストリ(松岡あさひ編曲):バック・トゥ・ザ・フューチャー
モリコーネ(近藤和明編曲):ニュー・シネマ・パラダイス
E.パーンスタイン(近藤和明編曲):荒野の七人
レッド・ツェッペリン(松岡あさひ編曲):天国への階段
レインボー(近藤和明編曲):スターゲイザー
ディープ・パープル(近藤和明編曲):紫の炎



三上亮
Violin



ビルマン聡平
Violin



山岸努
Violin



中村洋乃理
Viola



萩谷金太郎
Viola



西谷牧人
Cello



森山涼介
Cello

全席指定(税込) 6,000円 U-25 3,000円(25歳以下・要身分証・当日座席指定)

前売券発売所

- ファミリーマート店頭、イープラス <https://eplus.jp/>
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/>(Pコード: 280-755 セブン-イレブン店頭)
- ローソン <https://l-tike.com/>(Lコード: 83006 ローソン店頭)
- CNプレイガイド 0570-08-9999 <https://www.cnplayguide.com/>
- 山形屋 ●十字屋クロス ●川商ホール

スマホやパソコンから、チケットのWEB予約ができます!

小学生~18歳以下のお子様[80名]を無料ご招待!

【子供舞台芸術鑑賞体験支援事業】お申込みは二次元コードから(受付はWEBのみ)▶



対象年齢:小学生~18歳以下のお子様 ※ご来場時の年齢

申込期間:2024年 10月19日(土)10:00 ~予定枚数終了まで

- 19歳以上の同伴者(※保護者・親族に限る)は、チケットを半額でお買い求め頂けます。(数量限定) ●1申込みにつき、同伴の保護者1名のみ半額対象です。
- 当日、保護者が同伴される場合は、お子様と一緒にご入場ください。(入場の際に18歳以下のお子様がない場合、定価との差額をお支払い頂きます。)
- 転売・なりすまし防止のため、お子様・同伴者様の身分証をご提示いただく場合がございます。ご来場の際は必ず身分証をご持参ください。●子供無料席で公演を鑑賞された方は、当日アンケートのご協力をお願いいたします。



石田泰尚 (いしだ やすなお)

神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年神奈川県フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来「神奈川フィルの顔」となり現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。これまでに神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。結成時から30年参加するYAMATO String Quartet、自身がプロデュースした弦楽アンサンブル「石田組」など様々なユニットでも独特の輝きを見せる。2018年には石田組がNHK-FM「ベストオブクラシック」およびBSプレミアム「クラシック倶楽部」で放送されその熱いステージの模様は大きな反響を呼び、2019年にはEテレ「ららら♪クラシック」で特集が組まれた。2020年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任。2022年に初の著書となる「音楽家である前に、人間であれ!」を刊行。5月～9月にかけてミュゼ川崎シンフォニーホールにて無伴奏から協奏曲まで様々な編成で演奏する「石田泰尚スペシャル熱狂の夜」を開催。2024年は「石田泰尚スペシャル 熱狂の夜 第2章」、11月10日に石田組で日本武道館公演が予定されている。最新アルバムは2024年4月にリリースされた「石田組 結成10周年記念 2024・春」。使用楽器は1690年製 G.Tononi、1726年製 M.Goffriller。

中村洋乃理 (なかむら ひろのり)



岡山県笠岡市生まれ。愛知県立芸術大学を経て、東京藝術大学大学院研究科修士課程修了。第8回日本演奏家コンクール最高位受賞。2011年国際音楽祭「ヤング・プラハ」に招かれ、ヤング・プラハ・フェスティバル・カルテットとしてチェコ各地にて演奏。2007年から2014年まで東京フィルハーモニー交響楽団フォアシュペラーを務めた。2015年NHK交響楽団入団、現在次席奏者。ナガノチェンパーオーケストラメンバー、横浜シンフォニエッタシーズンメンバー。2019年よりBSテレビ東京「エンター・ザ・ミュージック」の室内楽コーナーにおいて「The 4 Players Tokyo」のメンバーとして定期的に出演している。これまでにヴィオラを江島幹雄、百武由紀、川崎和憲の各氏に師事。

萩谷金太郎 (はぎやきんたろう)



東京都出身。東京音楽大学卒業。桐朋学園大学院大学を修了。ヴァイオリンを藤原浜雄に、ヴィオラを百武由紀に、室内楽を上田晴子、岩崎光の各氏に師事。PMF2011、カザルス国際音楽祭、アフィニス夏の音楽祭などに参加。京都市交響楽団契約奏員、NHK交響楽団アカデミーを経て、2017年より東京都交響楽団に所属。オーケストラの他、スタジオレコーディングやライブサポート、作編曲など、多岐に渡って活動。

三上 亮 (みかみりょう)



東京芸術大学音楽学部首席卒業後、アメリカ南メソディスト大学メドウズ音楽院、ローザンヌ高等音楽院、メニューイン国際音楽アカデミーで研鑽を積む。安宅賞、日本音楽コンクール第2位、プリテン国際ヴァイオリンコンクール特別賞、ストラディヴァリウスコンクール第2位など受賞。2013年、巨匠イェルク デームス氏とデュオリサイトを開催。その他、NHK-Eテレ「らららクラシック」やNHK-FM「気ままにクラシック」などにも出演。これまでに5枚のCDをリリース。2011年まで札幌交響楽団コンサートマスター。現在東京芸術大学非常勤講師。ヴィルトスクルテットのメンバーとしても活躍。2021年広島交響楽団客員コンサートマスターに就任。使用楽器は1628年製ニコロ・アマティ。

ビルマン聡平 (びるまんそうへい)



3歳よりヴァイオリンを始める。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業。同大学を経て、ローザンヌ高等音楽院卒業。同大学院修士課程修了。ローザンヌ(スイス)において Sinfonietta de Lausanne のアカデミー課程修了。8歳で京都音楽コンクール金賞奨励賞。全日本学生音楽コンクール(中学の部)第3位入賞。日本演奏家コンクール優勝。YBP国際コンクール優勝。大阪国際コンクール第3位入賞。これまでに山本彰、工藤千博、澤和樹、清水高師、ピエール・アモイアル各氏に師事。現在、新日本フィルハーモニー交響楽団2ndヴァイオリン首席奏者。

山岸 努 (やまぎしつとむ)



桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を経て、2008年同大学を卒業、NHK交響楽団入団。第51回・第54回全日本音楽コンクール入賞。第12回日本モーツァルト音楽コンクール第1位。国内主要音楽祭にて音楽賞受賞。第9回千葉市芸術文化新人賞を受賞。現在NHK交響楽団第一ヴァイオリン次席奏者。室内楽や、ソロコンサートでも活躍中。

西谷牧人 (にしやまきと)



東京芸術大学及び大学院を修了後、米国インディアナ大学にて研鑽を積む。これまでに河野文昭、堤剛、ヤーンシュ・シュタルケルの各氏に師事。2005年帰国し兵庫芸術文化センター管弦楽団に創設メンバーとして在籍(～2008年)。2015年、東京交響楽団首席ヴァイオリン奏者の清水泰明と自作自演弦楽ユニット「清水西谷」を結成、全曲オリジナル作品による「KODO」にてCDデビュー。2013年度青山音楽賞受賞。2008～2016年東京芸術大学非常勤講師、2008～2019年東京交響楽団首席チェロ奏者を務める。現在は独立し、パッサからジャズ、タンゴ、自作自演までジャンルを越えた演奏活動を展開している。2024年4月より愛知県立芸術大学准教授。

森山涼介 (もりやまりょうすけ)



愛知県豊田市に生まれる。東京芸術大学を経て、同大学院修士課程修了。在学中、藝大フィルハーモニアと共演。大学卒業時には、同声会賞を受賞し、記念演奏会に出演。第8回ピパホールチェロコンクール特別賞(井上賞)、原村室内楽セミナーにて「緑の風奨励賞」、「ハイドン賞」を受賞。豊田市文化振興財団 文化新人賞受賞。故 久保田顕、林良一、林俊昭、北本秀樹、山崎伸子の各氏に師事。2016年10月より一年間、アフィニス文化財団海外研修員としてドイツ ミュンヘンへ留学し、バイエルン国立歌劇場管弦楽団ソロ・チェロ奏者イヴ・サヴァリ氏のもと研鑽を積む。現在、東京都交響楽団チェロ奏者。チェロアンサンブル Quartet Exploceメンバー。